

新開発 VK-700 サージカルビデオケラトメーター

仕様

乱視度数	0 \square ~20 \square (0.01 \square , 0.25 \square 単位に切り替え可能)
乱視軸	0~179° (1°単位)
曲率半径	5.0~9.99mm (0.01mm, 0.05mm単位に切り替え可能)
計測領域	直径約2.5mm (顕微鏡作動距離175mm時)
表示	大型LED (4ケタ2段)
プリンター	感熱方式
光源	ハロゲンランプ (50W12V)
電源	AC100V 50/60Hz 100W
寸法	340(W)×380(L)×150(H)mm (ただし突起物は含まず)
重量	リング光源ユニット 0.4kg コントロールユニット 9.2kg

医療用具承認番号 62B1050

商品構成(VK-700)

- ①コントロールユニット……………]
- ②リング光源ユニット……………]
- ③ライトガイド(5M)……………]

関連部品

- ①CCDカラーテレビカメラ(小型表示器付)
- ②キャスター
- ③ZEISS用取付ステージ(一部の機種に必要です)
- ④ビームスプリッター(ZEISS製)
- ⑤シネアダプター(ZEISS製)
- ⑥Cマウントリング(ZEISS製)
- ⑦WILD用取付ステージ(開発中)
- ⑧TOPCON用取付ステージ(開発中)
- ⑨ライトガイド(10M)
- ⑩ハロゲンランプ
- ⑪プリント用紙



*製品の改良のため、仕様内容を予告なしに変更する場合があります。



 **サンコンテクノシステムズ**

■本社/〒604 京都市中京区麩屋町通夷川上ル475 (サンコンビル) ☎(075)221-6861代表

開発部 ☎(075)211-0981代表

■営業所

東京/☎(03) 251-3451(代表) 京都/☎(075)221-7861(代表) 大阪/☎(06) 315-8861(代表)

神戸/☎(078)391-8261(代表) 福岡/☎(092)481-2761(代表)

 **サンコンテクノシステムズ**

新開発=VK-700 テレビカメラ使用によるオート計測 回転方式なので手術の妨げになりません。

1. テレビカメラによる オート計測。(PAT.P)

モニター用の装備がそのまま
ご利用になれます。

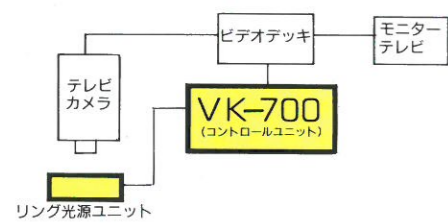
撮像管式、固体撮像式のいずれのテレビ
カメラでもセンサーとして利用になれま
す。そしてモニター用としても、通常通
り使用いただけます。

※VK-700には高品質のCCDカラーテ
レビカメラ「SC-32」(小型表示器付・
別売り)を用意しています。

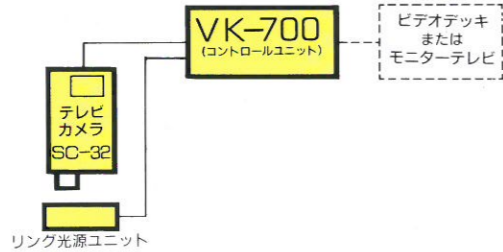


SC-32

■既存のテレビカメラを使用する場合



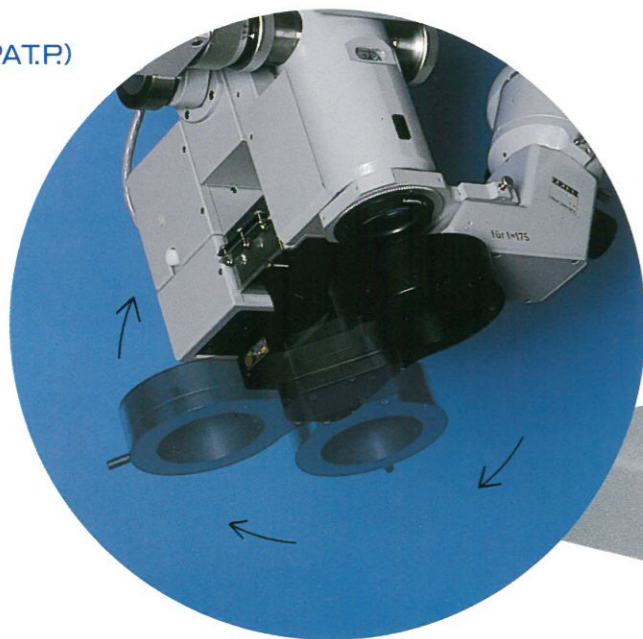
■テレビカメラがない場合



2. 光源ユニットは回転式。(PAT.P)

手術の邪魔にならず、
各種アクセサリの取り
付けを妨げない設計です。

手術用顕微鏡の下に取り付けるリング光
源ユニットは、フリー回転機構。測定時
以外は後方あるいは側方の任意の位置に
ズラしておけるので、手術者の手元が広
く確保できます。アシスタント用顕微鏡
の視野をさえぎることもありません。ま
た、光源輝度が高いので、術中、角膜の
表面状態が悪い場合でも計測が可能です。
目視で乱視の状態もわかります。

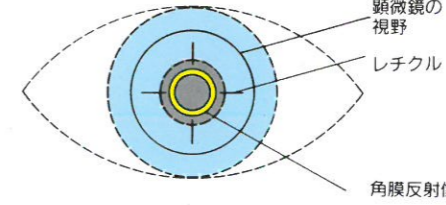


CCDカラーテレビカメラ
SC-32(別売り)

リング光源
ユニット

コントロール
ユニット

専用キャスター
(別売り)



顕微鏡の
視野
レチクル
角膜反射像

3. 使いやすいワンタッチ 操作。それでいて十分な 精度の計測が可能です。

- ①顕微鏡の接眼レンズをのぞきながら、
視野のほぼ中心に角膜反射像をセット
します。
- ②鮮明に見えたところでフィットスイッ
チを踏むと約2秒後に乱視度数、軸角度
が表示器にあらわれます。
- ③表示器前面パネルの押しボタンスイ
ッチを押すと、強弱主径線の曲率半径が
表示されます。



強主径線の傾き
乱視度数

弱主径線
強主径線

4. 取り付けは至って簡単。 ほとんどの手術用顕微鏡に 無改造でつけられます。

リング光源ユニットは、小型かつ軽量。
顕微鏡への脱着は、ワンタッチの手軽さ
でき、ほとんどの機種の顕微鏡に取り
付けることができます。



ワンタッチで
取付けられます

※取付台がない場合は、各機種の専用取
付台を用意しています。(別売り)